

8 剣道競技

- イ 名 称 第18回八代市民体育祭剣道大会
- ロ 期 日 令和5年8月6日(日) 午前8時30分 開会式
- ハ 会 場 八代市鏡体育館
- ニ 実施要領
- (1) 種 別 校区対抗(第1部・第2部団体戦)
オープン競技(高校個人戦、小中学生学年別選手権)
- (2) 参加人員
- 〔校区対抗〕
- 第1部……監督1名、先鋒(小学生)・次鋒(小学生)・中堅(小学生)・副将(中学生)・大将(中学生)・補欠(小学生)・補欠(中学生)…………… 計8名
- 第2部……監督1名、先鋒(高校生)・次鋒(高校生)・中堅(高校生)・副将(社会人)・大将(社会人)・補欠(高校生)・補欠(社会人)…………… 計8名
- 〔オープン競技〕
- 高校・高専 男子個人戦・女子個人戦……出場無制限
- 小、中学生学年別選手権……出場無制限
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
(高専は、3年までとする。)
(一般社会人は、5段以下とする。)
ふるさと選手は1名までとする。
- (4) 競技方法 トーナメント法による。
- (5) 審判規定 全日本剣道連盟試合規則並びに審判規則に準ずる。(原則として)
- (6) そ の 他 (イ) 原則として、校区民以外の出場は認めない。
(ロ) オープン競技の申込書は、各団体宛に別途送付する。
(ハ) 校区対抗の申込期日は、7月13日(木) 監督会議までとする。
(ニ) 校区対抗の補欠使用については、小学生は小学生、中学生は中学生とその選手の個所しか使えない。
(ホ) 監督会議ならびに抽選会は、
7月13日(木) 午後7時00分より八代市立武道館会議室にて行う。
(ヘ) 選手の紅白の目印は各自持参すること。
(ト) 校区対抗戦のオーダー表は、開会式開始前までに提出すること。
広さは、広用紙の縦4分の1の広さ。
左側に、チーム名を記入のこと。
(チ) 試合場における傷害については応急の処置は行うが、その後の責任は負わないので、各チーム傷害保険に加入すること。